

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成22年1月28日(2010.1.28)

【公開番号】特開2008-146761(P2008-146761A)

【公開日】平成20年6月26日(2008.6.26)

【年通号数】公開・登録公報2008-025

【出願番号】特願2006-333870(P2006-333870)

【国際特許分類】

G 11 B 27/034 (2006.01)

H 04 N 5/91 (2006.01)

G 11 B 27/00 (2006.01)

G 11 B 27/10 (2006.01)

G 11 B 20/10 (2006.01)

【F I】

G 11 B 27/034

H 04 N 5/91 P

G 11 B 27/00 D

G 11 B 27/10 A

G 11 B 20/10 G

G 11 B 20/10 F

G 11 B 20/10 301Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年12月4日(2009.12.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の画像データが記録された第1の記録媒体から前記画像データを再生する再生手段と、

前記再生手段により再生された画像データを記録装置により第2の記録媒体に記録するように前記記録装置に対して前記再生された前記画像データを出力する出力手段と、

前記第1の記録媒体に記録された複数の画像データに関する固有の情報を所定の順序で表示装置に一覧表示する表示手段と、

前記表示手段により表示された複数の前記固有の情報のうち選択された固有の情報に対応した画像データを再生して前記記録装置に出力するように、前記再生手段と前記出力手段とを制御する制御手段とを備え、

前記制御手段は、前記第2の記録媒体の空き容量と前記第1の記録媒体に記録された複数の画像データそれぞれの容量とに基づいて、前記表示手段により表示された複数の前記固有の情報に対応した画像データのうち前記第2の記録媒体に記録可能な画像データの範囲を検出し、前記検出した範囲を表す情報を複数の前記固有の情報と共に表示するよう、前記表示手段を制御することを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

前記第2の記録媒体は複数の記録層を持つ光ディスクであり、前記制御手段は、前記複数の記録層についてそれぞれ前記検出した範囲を表す情報を複数の前記固有の情報と共に表示するよう、前記表示手段を制御することを特徴とする請求項1に記載の画像処理装置

。【請求項3】

前記制御手段は、前記記録装置に対して出力していない画像データのうち前記第2の記録媒体に記録可能な画像データの範囲を検出し、前記検出した範囲を表す情報を複数の前記固有の情報と共に表示するよう、前記表示手段を制御することを特徴とする請求項1または2に記載の画像処理装置。

【請求項4】

再生手段が、複数の画像データが記録された第1の記録媒体から前記画像データを再生する再生工程と、

出力手段が、前記再生工程により再生された画像データを記録装置により第2の記録媒体に記録するように前記記録装置に対して前記再生された前記画像データを出力する出力工程と、

表示手段が、前記第1の記録媒体に記録された複数の画像データに関する固有の情報を所定の順序で表示装置に一覧表示する表示工程と、

制御手段が、前記表示工程により表示された複数の前記固有の情報のうち選択された固有の情報に対応した画像データを再生して前記記録装置に出力するよう、前記再生工程と前記出力工程とを制御する制御工程とを備え、

前記制御工程では、前記制御手段が、前記第2の記録媒体の空き容量と前記第1の記録媒体に記録された複数の画像データの容量とに基づいて、前記表示工程により表示された複数の前記固有の情報に対応した画像データのうち前記第2の記録媒体に記録可能な画像データの範囲を検出し、前記検出した範囲を表す情報を複数の前記固有の情報と共に表示するよう、前記表示工程を制御することを特徴とする画像処理方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像処理装置、及び画像処理方法

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の第1側面に係る画像処理装置は、複数の画像データが記録された第1の記録媒体から前記画像データを再生する再生手段と、前記再生手段により再生された画像データを記録装置により第2の記録媒体に記録するように前記記録装置に対して前記再生された前記画像データを出力する出力手段と、前記第1の記録媒体に記録された複数の画像データに関する固有の情報を所定の順序で表示装置に一覧表示する表示手段と、前記表示手段により表示された複数の前記固有の情報のうち選択された固有の情報に対応した画像データを再生して前記記録装置に出力するよう、前記再生手段と前記出力手段とを制御する制御手段とを備え、前記制御手段は、前記第2の記録媒体の空き容量と前記第1の記録媒体に記録された複数の画像データの容量とに基づいて、前記表示手段により表示された複数の前記固有の情報に対応した画像データのうち前記第2の記録媒体に記録可能な画像データの範囲を検出し、前記検出した範囲を表す情報を複数の前記固有の情報と共に表示するよう、前記表示手段を制御することを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の第2側面に係る画像処理方法は、再生手段が、複数の画像データが記録された第1の記録媒体から前記画像データを再生する再生工程と、出力手段が、前記再生工程により再生された画像データを記録装置により第2の記録媒体に記録するように前記記録装置に対して前記再生された前記画像データを出力する出力工程と、表示手段が、前記第1の記録媒体に記録された複数の画像データに関する固有の情報を所定の順序で表示装置に一覧表示する表示工程と、制御手段が、前記表示工程により表示された複数の前記固有の情報のうち選択された固有の情報に対応した画像データを再生して前記記録装置に出力するように、前記再生工程と前記出力工程とを制御する制御工程とを備え、前記制御工程では、前記制御手段が、前記第2の記録媒体の空き容量と前記第1の記録媒体に記録された複数の画像データの容量とに基づいて、前記表示工程により表示された複数の前記固有の情報に対応した画像データのうち前記第2の記録媒体に記録可能な画像データの範囲を検出し、前記検出した範囲を表す情報を複数の前記固有の情報と共に表示するよう、前記表示工程を制御することを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0041

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0041】

ステップS2-5では、記録再生部105が、媒体情報に基づいて、外部記録媒体が1層記録媒体（記録層が1層である記録媒体）であるか否かを判断する。記録再生部105は、外部記録媒体が1層記録媒体であると判断した場合、処理をステップS2-6へ進める。記録再生部105は、外部記録媒体が1層記録媒体でない（例えば、2層記録媒体である）と判断した場合、処理をステップS2-10へ進める。なお、2層記録媒体は、記録層が2層である記録媒体である。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0098

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0098】

図13に示すステップS10-1では、記録再生部105が、変数nがm以下であるか否か、つまり検索するファイルがあるか否かを判断する。記録再生部105は、変数nがm以下であると判断する場合、つまり検索するファイルがあると判断する場合、サブルーチンをステップS10-2へ進める。記録再生部105は、変数nがm以下でないと判断する場合、つまり検索するファイルがないと判断する場合、サブルーチンを終了する。